

Asia Innovation Challenge 2018

～シンガポールのパートナーと作るビジネスプランコンテスト～

参加チーム募集

2018年4月

Asia Innovation Challenge (AIC) とは

昨今グローバル人材育成の重要性が叫ばれていますが、そもそもグローバル人材とはどのような人を指すでしょうか。そこに求められる素養で大切なもののひとつとして挙げられるのは、異なる価値観やバックグラウンドを持った人々と、相手を尊重しつつ知識や知恵を出し合いながら、共同作業で目標を達成する力と言えます。フェデックス エクスプレス社とは長年にわたり、「英語でチャレンジ！ビジネスアイデアコンテスト」でパートナーシップを結んでまいりましたが、2014度より新プログラム「Asia Innovation Challenge (通称 AIC)」をスタートし、海外の生徒とひとつのチームを組み協業するプロセスを通じて、国内外どこで仕事をしようとも必要となるスキルとそれを高めるためのモチベーションを育みます。今年度取り組んでいただくテーマは、アジア諸国のうち「ミャンマー、タイ、ブルネイ」の中から一ヶ国選び、その国の社会問題をひとつ挙げて、その解決に寄与するビジネスモデルを立案していただきます。

コンテストの特徴と目的

パートナー国であるシンガポールの高校生と、Skype や Facebook チャットなどオンラインツールを駆使して協働します。パートナー生徒とのコミュニケーションや提出する課題、プレゼンテーションは全て英語になりますが、英語はあくまで手段です。問われるのは、情報収集・活用・分析能力、コミュニケーション能力、スケジュール管理、プレゼンテーション能力、独創性です。また、各チームに企業社員がサポート役として付き、質問や相談に乗ってくださいます。

参加資格

下記全てを満たす方といたします。

- ①英語でのコミュニケーションが可能な、あるいは積極的にチャレンジしたい意欲を持っている
- ②日本在住で日本国内の高校（海外から日本への留学生は除く）に所属する 1～3 年生
- ③ **1 チーム 2 名** で構成（シンガポールの 2 名と組合せ、計 4 名で活動します）
- ④添付ファイルのやり取りが可能な個人の E メールアドレスを持ち、2 名のうち少なくとも 1 名は、自宅でインターネットに接続できる環境にあること
- ⑤Facebook の利用が可能であること
- ⑥連絡窓口となって下さる先生がいらっしゃる
- ⑦書類審査を通過した場合、最終審査会に必ず参加できること
（最終審査会に **お越しいただく旅費支給対象は、生徒 2 名** となります）
- ⑧最終審査会では、広報活動の一環で写真・ビデオ撮影を行い、フェデックス、ジュニア・アチーブメント双方の広報紙やウェブサイト、Facebook 等での公開、メディアへの情報配信、取材やインタビューを受ける可能性があります。参加申込みは、この点をご承諾いただける方のみとします。
- ⑨プログラムへの参加を妨げるような他の校外活動に参加していないこと。

申込み方法・参加費

参加費無料。下記 QR コードからエントリーフォームに記入して送信して下さい。**定員 18 チーム**を超えた場合は、ご提出いただいたエントリーフォームに基づき書類審査を行い、参加チームを決定いたします。一校からのエントリーチーム数に制限は設けませんが、長期プログラムにつき、最後までやり遂げる意思を持つ生徒さんかどうか、確認の上エントリーするようにお願いいたします。エントリーフォームは下記 URL からもご覧いただけます：

<http://goo.gl/forms/bXwwhuosyH>

エントリーシート提出締切：5月19日（土）23:59 受信分まで

参加確定通知：5月23日（水）Eメールにて



概要説明（キックオフ）

5月26日（土）参加者、先生、サポート社員だけに公開する専用 Facebook ページにて、ルールや進め方など詳細をアップいたします。以降の連絡もこの Facebook ページを使いますので、参加者全員に、Facebook アカウントをご登録いただきます。現在お持ちの個人アカウント使用に差支えがある場合は、本プログラム専用の別アカウントをお作りいただき、そちらを登録しても結構です。

スケジュール ※進行の都合で変更される場合があります。

日 程	活 動
2018年5月26日（土）	キックオフ 専用 Facebook ページに必要情報（スケジュール、企画立案の手引き、ルール等）をアップロード。また、日本とシンガポールメンバーの組合せ、チーム担当のメンター社員紹介も行います。 全員そちらを確認した上でグループワーク開始。
5月下旬～6月下旬	チームコミュニケーション、ワークシート作成 Skype やその他 SNS を使用してコミュニケーションを図りながら、シンガポールのパートナー生徒とプランを練り、所定のワークシートに記入して各チームのメンター社員に提出。フィードバックをいただき最終化してから事務局へ提出。
7月上旬～中旬	パワーポイント作成 最終化したワークシートに基づき、シンガポールのメンバーと協力して英語のパワーポイントファイルを作成。各チームのメンター社員からフィードバックを得て最終化、事務局へ提出。
7月20日（金）	ワークシート&パワーポイント提出締切
8月上旬	審査結果発表 掲出されたワークシートとパワーポイントを審査、審査会へ出場する 7チーム を選考、Facebook ページにて発表
8月上旬～8月中旬	最終審査会用パワーポイント作成 書類選考通過チームは、提出済みのパワーポイントを、最終審査会用に手直し、サポート社員のフィードバックを得て事務局に提出
8月26日（日）	最終審査会 日本の生徒はフェデックス幕張オフィス（千葉県）に集合、シンガポールとインターネットで繋ぎ、役割分担して一緒にプレゼンテーション、審査、表彰

アワード

優勝：シンガポールメンバーと一緒に課題国いずれかへの（事務局が指定）スタディツアーメンバー生徒の旅費は、フェデラル エクスプレス社のご厚意により無償。ただし、自宅⇄最寄空港の国内交通費、パスポート/ビザ取得費用、海外旅行傷害保険、電話、インターネット、団体行動時以外の個人利用のお土産や飲食費は自己負担となります。

準優勝：チーム（日本&シンガポール）に6万円

第三位：チーム（日本&シンガポール）に2万円

主催

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本
Junior Achievement Singapore（協力）

特別協賛

フェデラル エクスプレス

協力

有限責任監査法人トーマツ

お問い合わせ ※原則お問い合わせはEメールでお願いいたします

公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本（担当：黒木）〒140-0001 東京都品川区北品川 3-9-30

電話 090-5557-8726 E-mail: yorikr@ja-japan.org

過去の参加者の声

- ・単に英語が話せることとコミュニケーションができることは違うことがわかりました
- ・言葉も文化も異なる相手と会わずにコミュニケーションするには、明確に簡潔に伝えなければならぬことを学びました
- ・今後、海外の人と将来協業するときに、最初から価値観、考え方や時差まで様々な違いがあるということを経験した上で取り組めるので、この経験は将来とても役立つと思う
- ・相手を受け入れつつ自己主張できるようになりました
- ・ビジネスプラン作成には、クリエイティブなアイデアだけではだめで、Financeの部分が大事であることを、審査員からの質問で認識しました



最終審査会参加者と審査員（日本）



アワード旅行（ベトナムハロン湾にて）

➤ アワード旅行に参加した日本生徒の感想

シンガポールの高校生 2 人との 4 日間にわたる交流で、お互いの文化や学校の様子などの多くのことについて語り合えたのは楽しいものでした。なかなか日々の生活において、自分の置かれた状況を相対化することはできないため、とてもいい機会だったと思います。訪問した学校やプリズンミュージアムが最も興味を引かれました。日本で教育を受けてきた身としては、ベトナム戦争はアメリカや日本といった資本主義側から見た側面で見られた文章で書かれている文章を目にする機会が多いと感じます。今回、初めてベトナム側、つまり社会主義側から見たベトナム戦争の側面について見たと思います。例えばアメリカ人捕虜の暮らしぶりなどは初見のものばかりでした。個人的な話をする、部活で模擬国連の活動をしていると今までいかに自分が片方の視点で書かれた文章ばかりを読んできたことに気づきます。自分の視点の原点を変えてみると違う光景が見えること、それが旅で最も大切なことであり旅をする目的ではないかなと思いました。

➤ ジュニア・アチーブメントについて

1919 年米国で発足した世界最大の経済教育団体で、民間の非営利活動を展開しています。日本本部の設立は 1995 年で、教材を導入する学校は全国に拡大しています。社会情勢がいかに変化しようとも、子どもたちが「社会のしくみや経済の働き」を正しく理解し、自分の確たる意志で進路選択・将来設計が行えるよう、基本的資質（主体的に社会に適應できる力）を育むための活動を行っています。詳しくは、ウェブサイト www.ja-japan.org をご参照ください。

➤ フェデラル エクスプレスについて

世界最大の総合航空貨物輸送会社であるフェデックス エクスプレスは、迅速かつ高い信頼性の配送サービスを世界 220 以上の国と地域で提供しています。フェデックスは空路と陸路のグローバルネットワークを活用し、時間厳守が求められる迅速な貨物輸送、また決められた日時の輸送をマネーバックギャランティー付きで行っています^[1]。

^[1]マネーバックギャランティーには所定の諸条件が適用されます。